

SMART HJC 11B

2nd GEN BASIC MOTORCYCLE Bluetooth®
COMMUNICATION SYSTEM FOR HJC HELMETS

HD SPEAKERS

ユーザーガイド

バージョン 1.1.2

JAPANESE

目次

1. SMART HJC 11Bについて	5
1.1 製品特長	5
1.2 各部の名称	6
1.3 同梱品	7
2. メインユニットをヘルメットに取り付ける	8
2.1 ヘルメットへの取り付け	8
2.1.1 システムヘルメットのチンバー/ヘルメットのシールドを開く	8
2.1.2 ヘルメットのサイドカバー取り外し	8
2.1.3 ヘルメットのチークパッド取り外し	9
2.1.4 ボタンモジュール取り付け	9
2.1.5 メインユニット取り付け	10
2.1.6 マイク取り付け	11
2.1.7 スピーカーモジュール取り付け	14
2.1.8 配線	15
2.1.9 チークパッド取り付け	16
2.1.10 システムヘルメットのチンバー/ヘルメットのシールドを開じる	16
3. はじめに	17
3.1 ダウンロード可能なソフトウェア	17
3.1.1 SMART HJC BTアプリ	17
3.1.2 SMART HJC Device Manager	17
3.2 充電	17
3.3 本書で使用するマーク	18
3.4 電源オン/電源オフ	18
3.5 バッテリー残量を確認する	18
3.6 音量の調整	19

4. メインユニットと他のBluetoothデバイスをペアリングする	20
4.1 スマートフォンをペアリングする	20
4.1.1 SMART HJC 11Bとの初期ペアリング	20
4.1.2 SMART HJC 11Bがオフのときのペアリング	21
4.1.3 SMART HJC 11Bがオンのときのペアリング	22
4.2 2台目の電話(スマートフォン、GPSナビ、レーダー、音楽プレイヤーなど)をペアリング	22
4.3 プロファイルを選択してペアリング: HFP(ハンズフリー)またはA2DP(オーディオ)	23
4.3.1 HFP(ハンズフリー)ペアリング	23
4.3.2 A2DP(オーディオ)ペアリング	23
4.4 GPSペアリング(ナビ/レーダー用)	24
5. スマートフォンを使用する	25
5.1 電話を掛ける/電話に出る	25
5.2 スピードダイヤル	25
5.2.1 スピードダイヤルを割り当てる	25
5.2.2 スピードダイヤルを使用する	25
6. Bluetoothインターバル	27
6.1 インターコムのペアリング	27
6.1.1 SMART HJC BTアプリを使用する	27
6.1.2 ボタンを使用する	28
6.1.3 インターコムのペアリング順序について	29
6.2 インターコム通話時の操作	30
7. オーディオコントロール	31
7.1 オーディオの操作	31
7.2 ミュージックシェアリング (2人で1台の音楽プレーヤーを共有)	31
7.2.1 Bluetoothインターバル相手とのミュージックシェアリング	31

8. ユニバーサルインターフォン	32
8.1 ユニバーサルインターフォンペアリング	32
8.2 2人でユニバーサルインターフォン通話する	32
9. 機能の優先順位とファームウェアのアップグレード	33
9.1 機能の優先順位	33
9.2 ファームウェアのアップグレード	33
10. 設定	34
10.1 メインユニット設定メニュー	34
10.1.1 すべてのペアリングを削除する	35
10.2 ソフトウェアの設定	35
10.2.1 メインユニットの使用言語	35
10.2.2 オーディオイコライザー(初期値:オフ)	35
10.2.3 VOX電話(初期値:有効)	35
10.2.4 VOXインターフォン(初期値:無効)	36
10.2.5 HDインターフォン(初期値:有効)	36
10.2.6 HDボイス(初期値:無効)	36
10.2.7 オーディオマルチタスク [Audio Multitasking TM] (初期値:無効)	37
10.2.8 バックグラウンドの音量(デフォルト:レベル5)	38
10.2.9 音声案内 [音声プロンプト] (初期値:有効)	38
10.2.10 音源プライオリティ (初期値: インターフォン)	38
10.2.11 アドバンスノイズコントロール [Advanced Noise Control TM](初期値: 常に有効)	38
11. トラブルシューティング	39
11.1 パワーリセット	39
11.2 設定初期化	40

1. SMART HJC 11Bについて

1.1 製品特長



Bluetooth® 5.1



インターホン通信距離 最大400m*



Bluetoothインターホン(最大2名)



オーディオマルチタスク



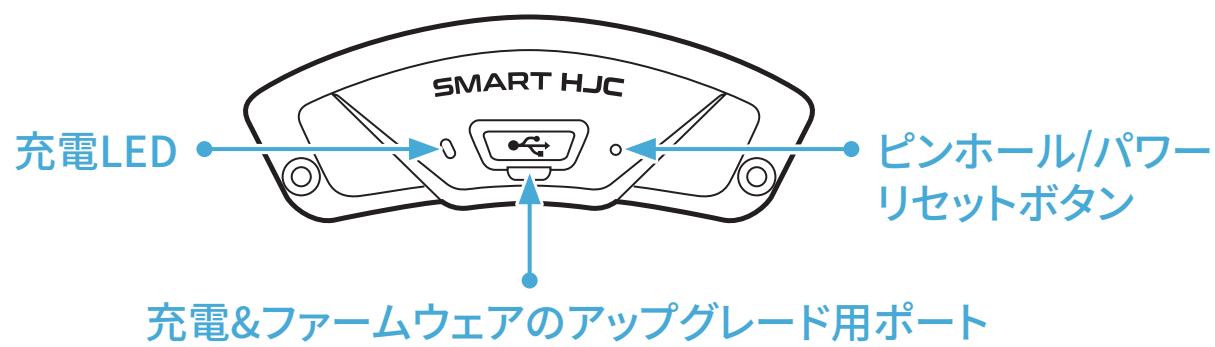
対応ヘルメット専用設計*

* 開けた地形で

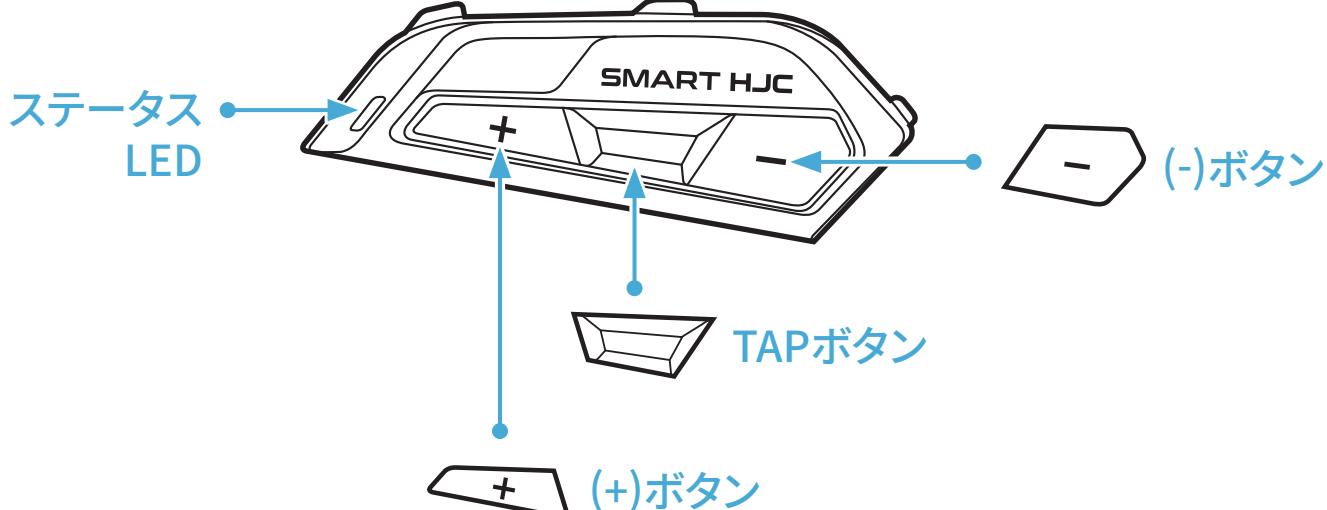
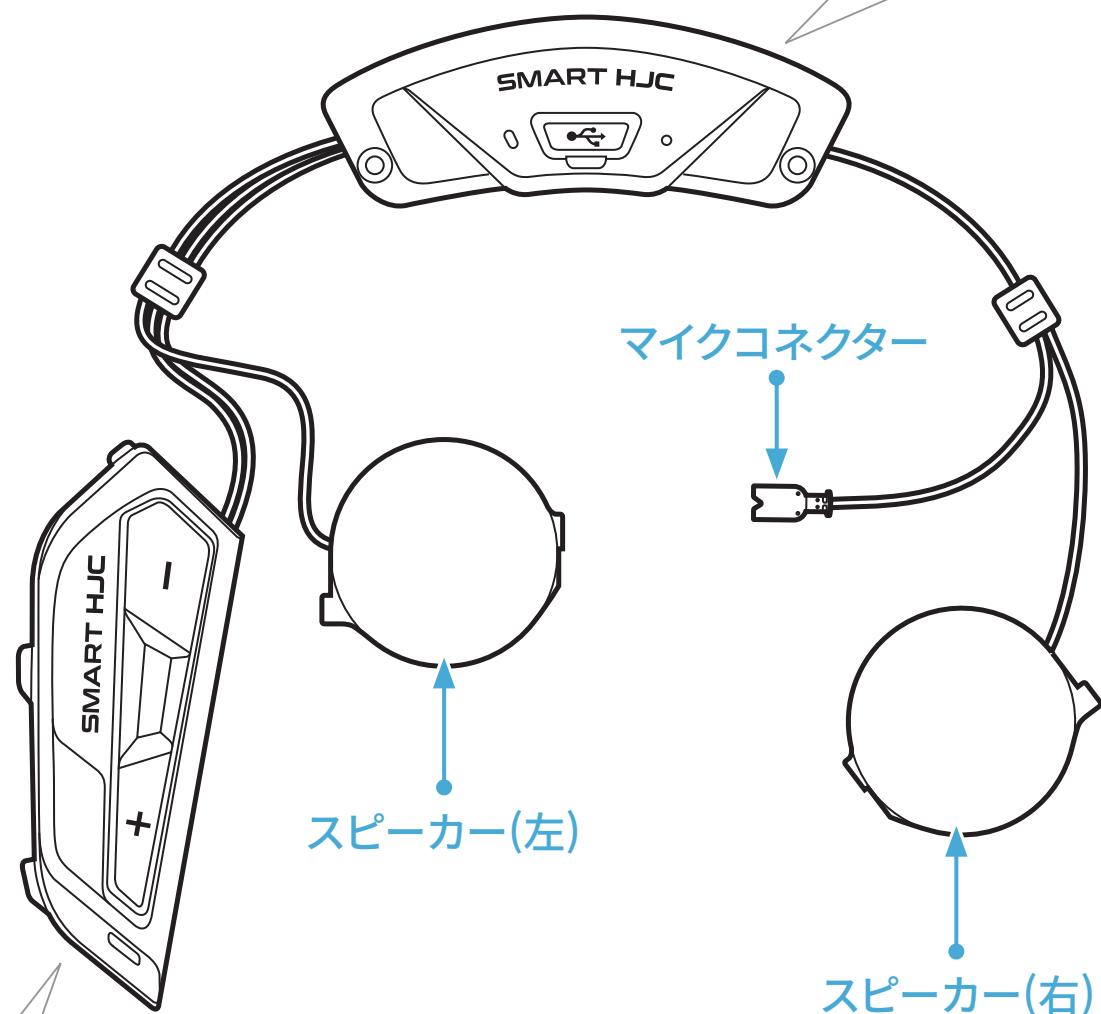
* SMART HJC 11B 対応のHJCヘルメットは、www.hjchelmets.jp でご覧いただけます。

注記: 工場出荷時の初期設定では、使用言語が**英語**に設定されています。
SMART HJC BTアプリの⚙️(**設定メニュー**)をタップし、**デバイス設定**の**使用言語**から任意の言語を選択できます。
SMART HJC Device Managerからも変更ができます。

1.2 各部の名称

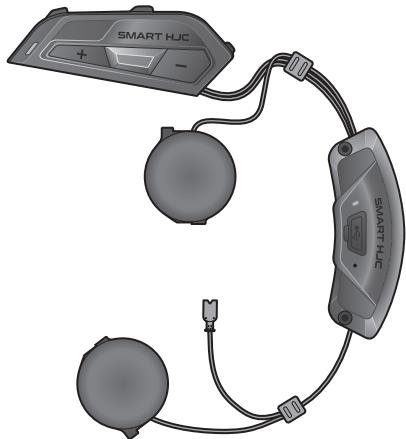


メインユニット



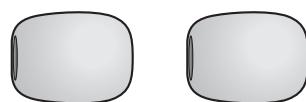
ボタンモジュール

1.3 同梱品



SMART HJC 11B

システム/オープンフェイス
ヘルメット用
ブームマイク



ブームマイク用スポンジ



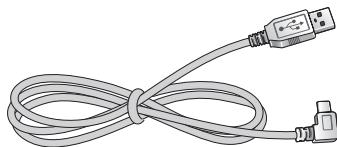
フルフェイスヘルメット用
ケーブルマイク



ケーブルマイク用ベルクロ



ネジ



USB電源&データケーブル
(USB-C)



六角レンチ

2. メインユニットをヘルメットに取り付ける

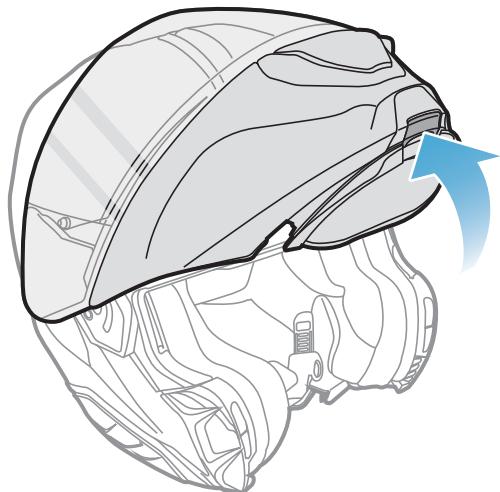
SMART HJC 11B 対応のHJCヘルメットは www.hjchelmets.jp でご覧いただけます

2.1 ヘルメットへの取り付け

システムヘルメット、オープンフェイスヘルメット、またはフルフェイスヘルメットにメインユニットを取り付けるには、以下の手順に従ってください。

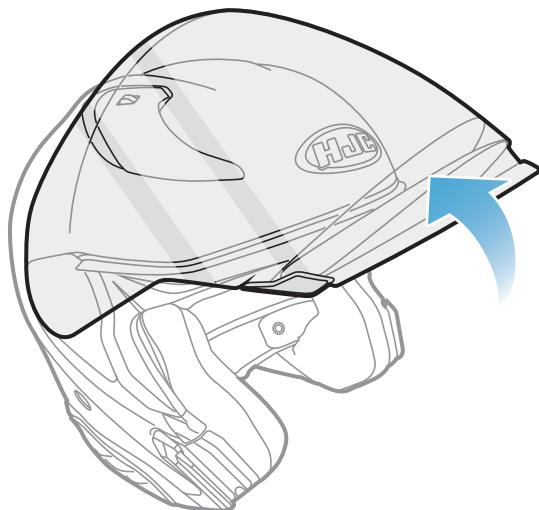
2.1.1 システムヘルメットのチンバー/ヘルメットのシールドを開く

1. システムヘルメットのチンバー、またはヘルメットのシールドを完全に持ち上げます。



システムヘルメット

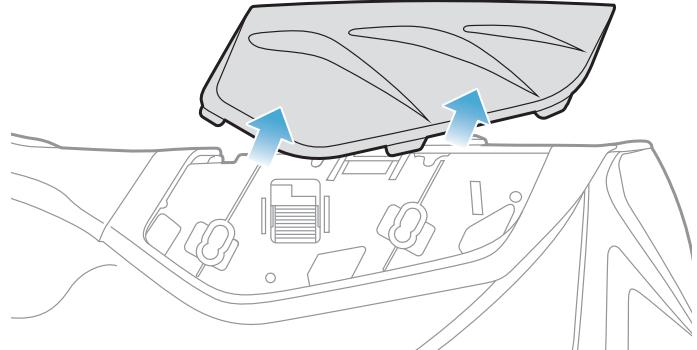
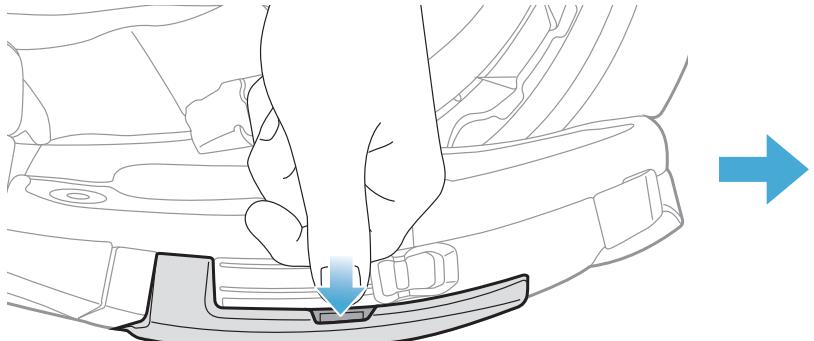
または



フルフェイス/オープンフェイスヘルメット

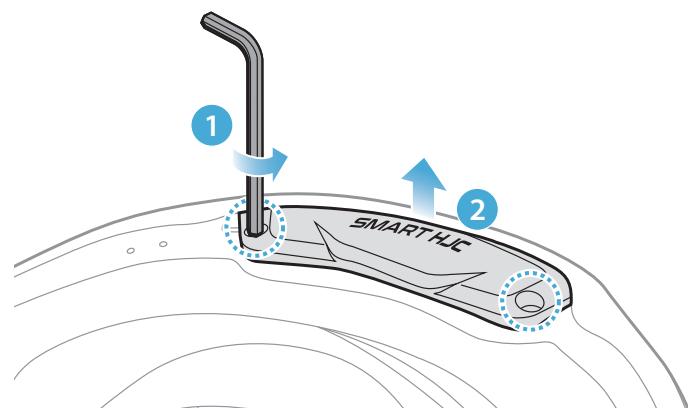
2.1.2 ヘルメットのサイドカバー取り外し

1. ヘルメット側面にあるサイドカバーのタブを押し込みながらスライドさせ、サイドカバーを取り外します。



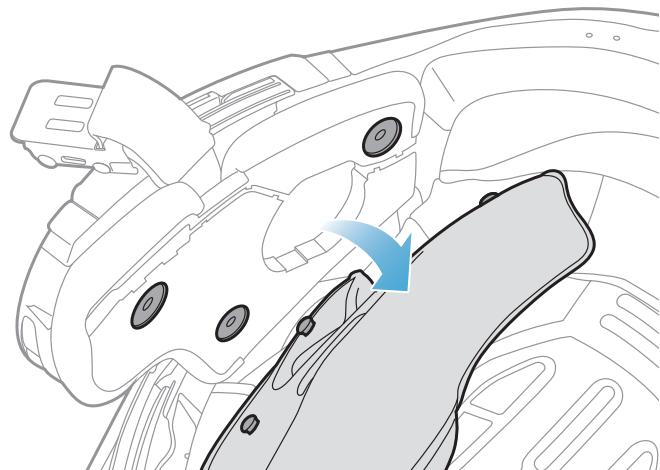
2 メインユニットを取り付ける

2. ヘルメットのリアカバーを付属の六角レンチを使って外してください。



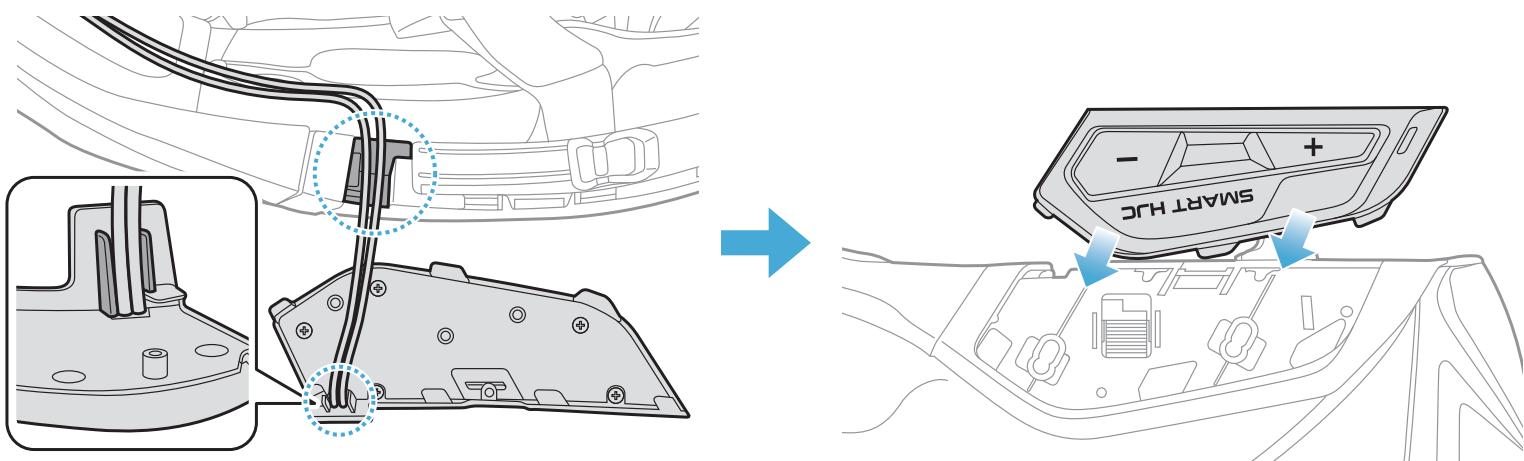
2.1.3 ヘルメットのチークパッド取り外し

1. チークパッドのスナップボタンを外し、ヘルメットからチークパッドを外します。



2.1.4 ボタンモジュール取り付け

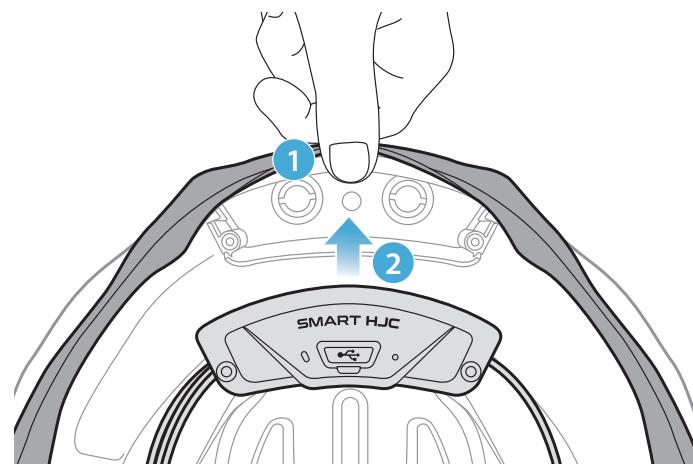
1. ボタンモジュールをヘルメット側面のベースに「カチッ」という音がするまでスライドさせながら取り付けます。



注記:ボタンモジュールのケーブルは、図のように対応する溝に収納されていることを確認してください。

2.1.5 メインユニット取り付け

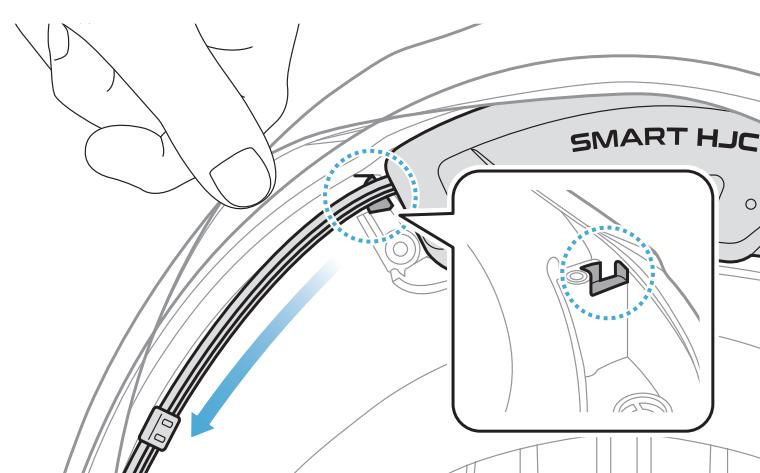
- ヘルメットのラバーガードを引き上げ、メインユニットを差し込みます。



注記:ヘルメットのラバーガードがメインユニットとスロットの間に挟まっていることを確認してください。

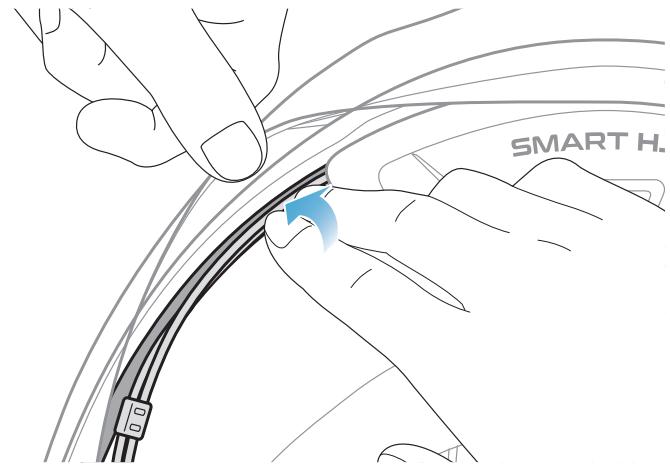


- メインユニットからのケーブルは、図のようにラバーガードを引きながら対応する溝に収納してください。

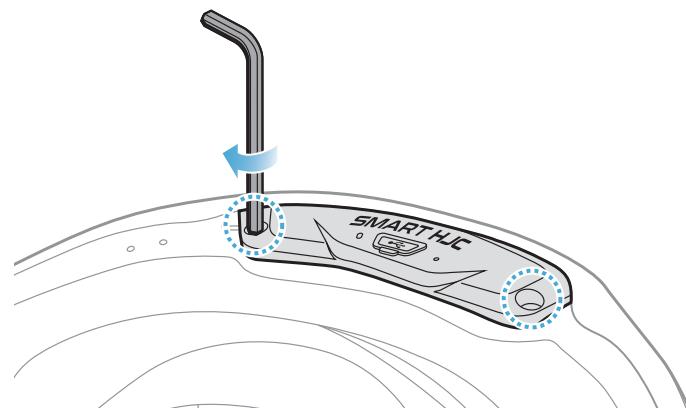


2 メインユニットを取り付ける

3. 残りのケーブルは、ヘルメットのラバーガードの下の隙間に入れます。



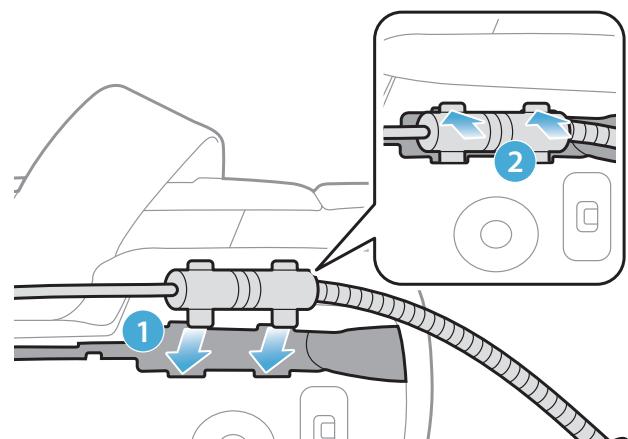
4. メインユニットがヘルメットにしっかりと固定されるまで付属のネジで締めてください。



2.1.6 マイク取り付け

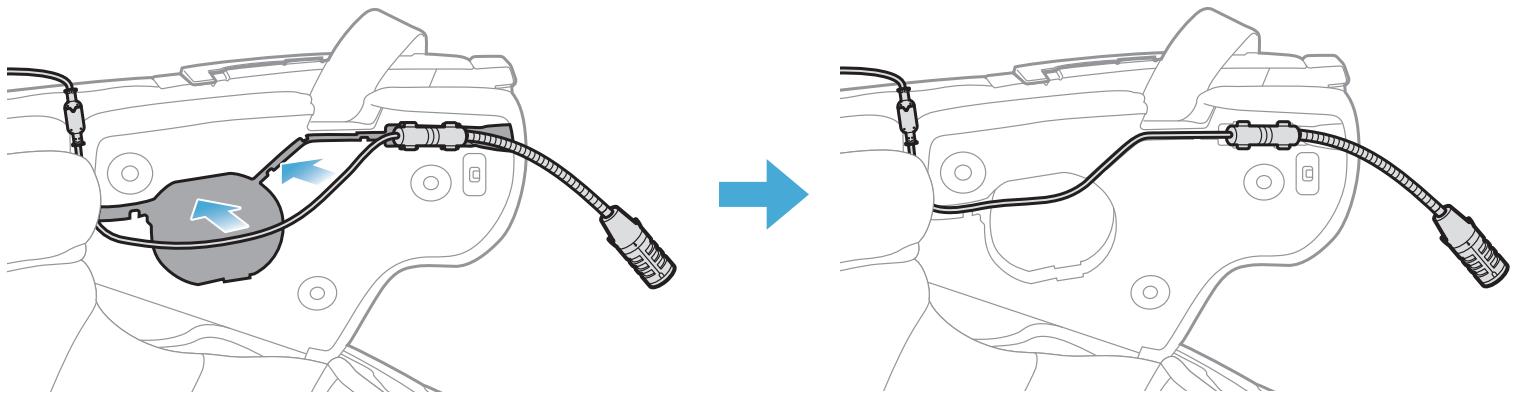
- システムヘルメットまたはオープンフェイスヘルメットのマイク取り付け

1. ブームマイクの長い方のフックをヘルメット内側の溝に先に差し込み、次に短い方のフックを差し込みます。

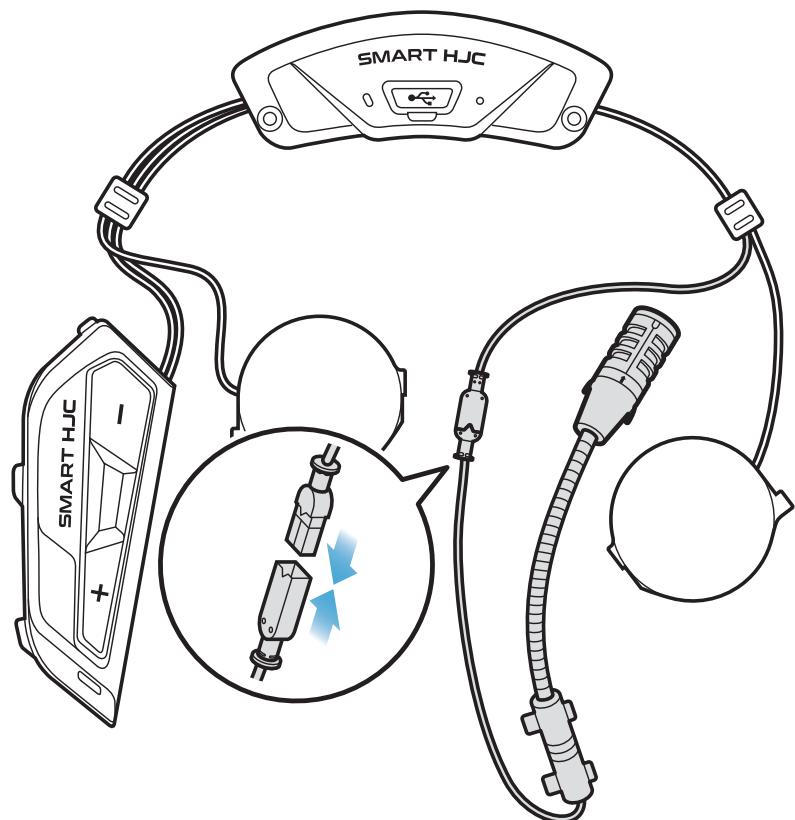


2 メインユニットを取り付ける

2. マイクのケーブルを溝に入れ、残りのケーブルをスピーカー・ポケットに入れてください。

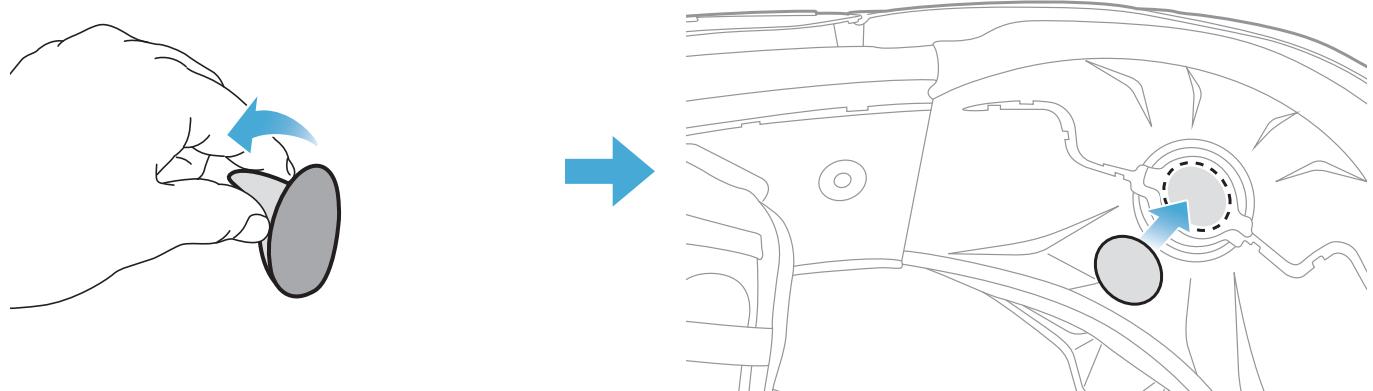


3. マイクのケーブルの矢印を合わせ、ケーブルをマイクコネクターに接続します。



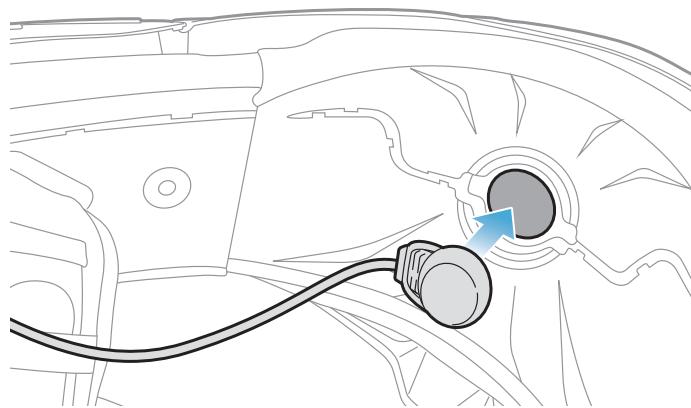
• フルフェイスヘルメットへのマイク取り付け

1. ケーブルマイク取り付け用のベルクロにある粘着テープを剥がし、チンガードの内側に貼り付けます。

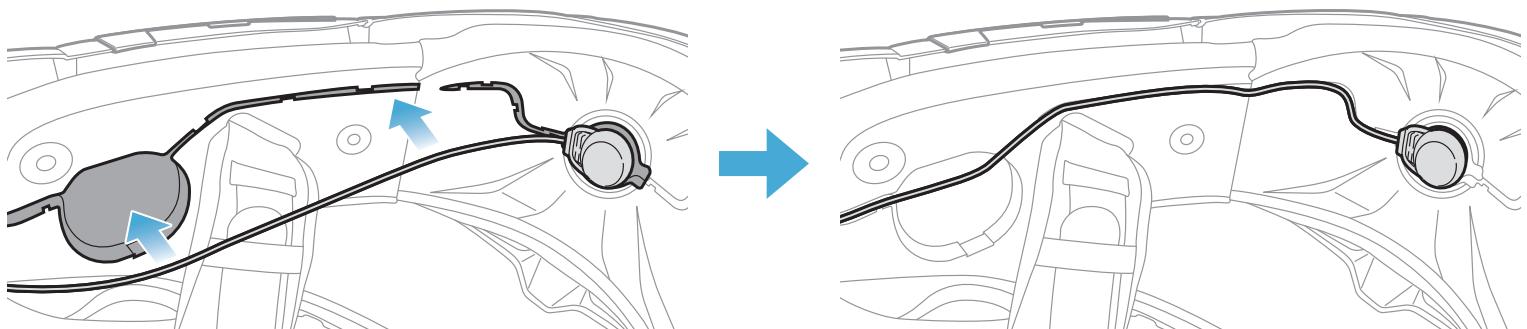


2 メインユニットを取り付ける

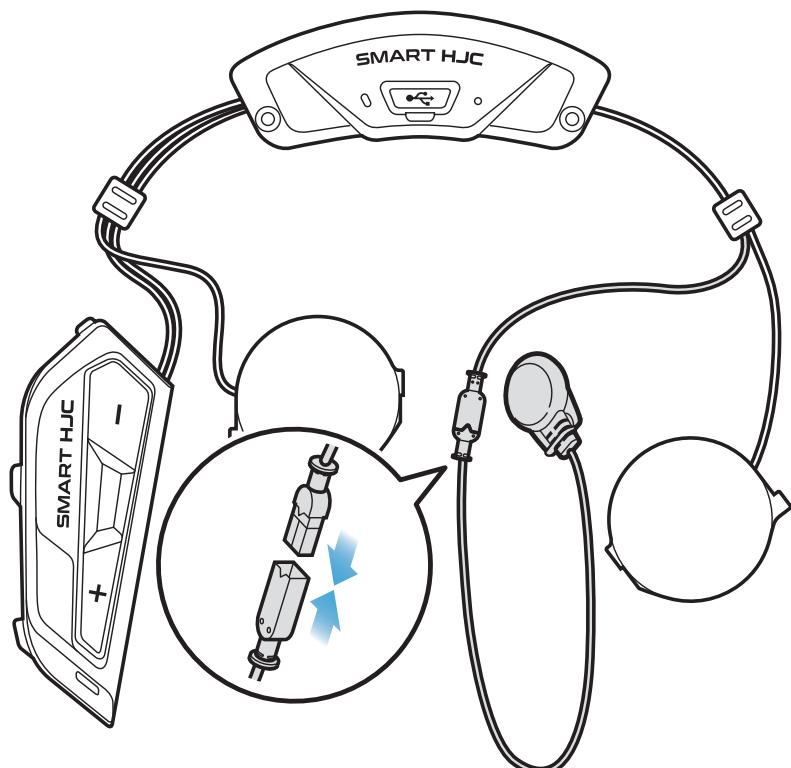
2. ベルクロにケーブルマイクを貼り付けてください。



3. マイクのケーブルを溝に入れ、残りのケーブルはスピーカー・ポケットに入れてください。

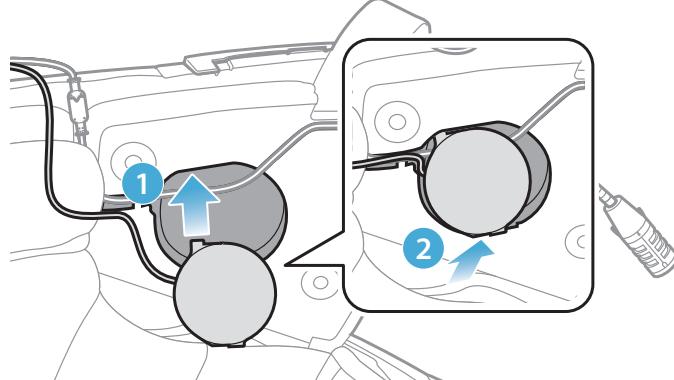


4. マイクのケーブルの矢印を合わせ、ケーブルをマイクコネクターに接続します。

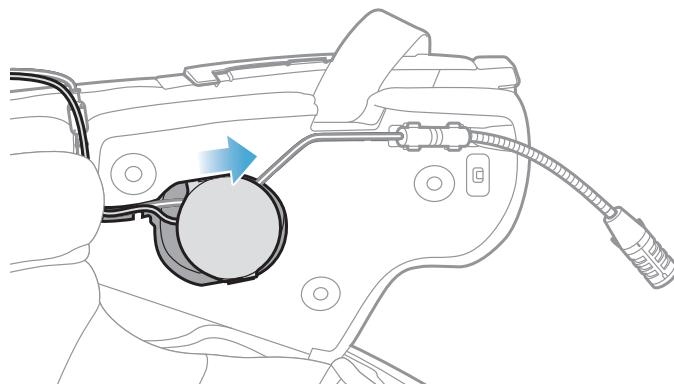


2.1.7 スピーカーモジュール取り付け

- スピーカー(左)の長い方のフックをスピーカーポケットの底穴に差し込み、次に短い方のフックをスピーカーポケット上の穴に差し込みます。
- スピーカーは、スピーカーポケットにしっかりと固定してください。



[取付中、マイクのケーブルがスピーカーユニットに押しつぶされないよう気をつけてください]



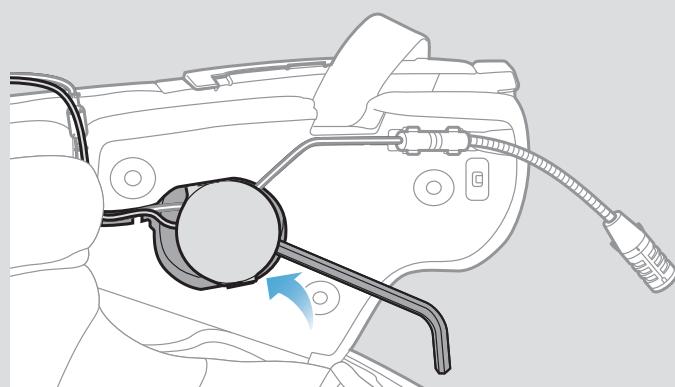
[取付後、スピーカーユニットの場所をライダーの耳の位置に合わせることができます]

- 反対側でも同じ手順を繰り返し、スピーカー(右)を取り付けます。

注記:

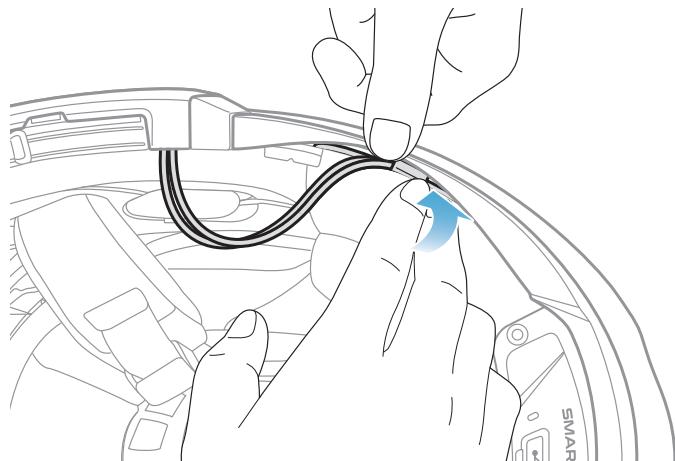
スピーカーユニット取り外し

スピーカーユニットを取り外すには、**六角レンチ**を上部の短い方のフックエリアに差し込み、スピーカーユニットを引き外します。



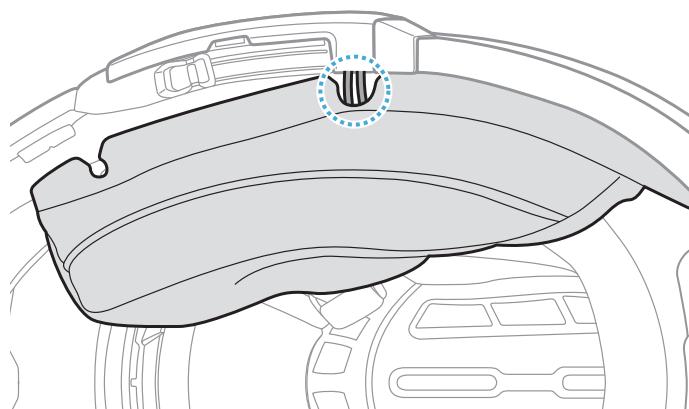
2.1.8 配線

1. ラバーガード下の隙間にケーブルの束を入れ、残りのケーブルを図のように整理します。



注記:ケーブルを折り曲げないでください。また、チークパッドのプレートとヘルメット側のブラケットで挟みこまないよう、ブラケットよりも奥へ収納してください。

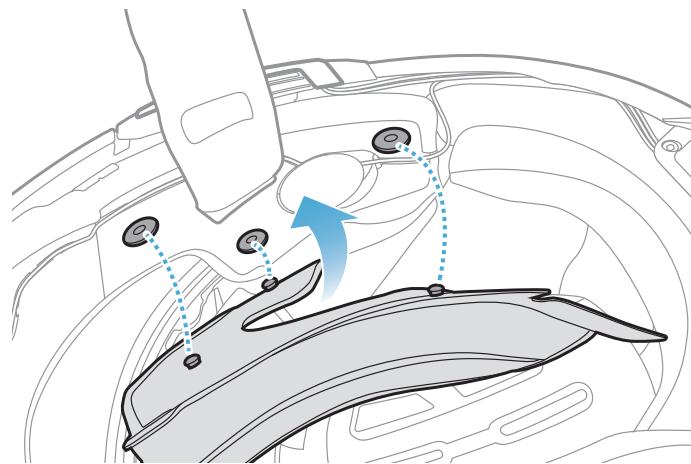
2. 残ったケーブルをチークパッドの溝に合わせ、図のようにチークパッドを後ろ側から取り付けます。



注記:チークパッドにある溝の位置からケーブルが出るように収納してください。

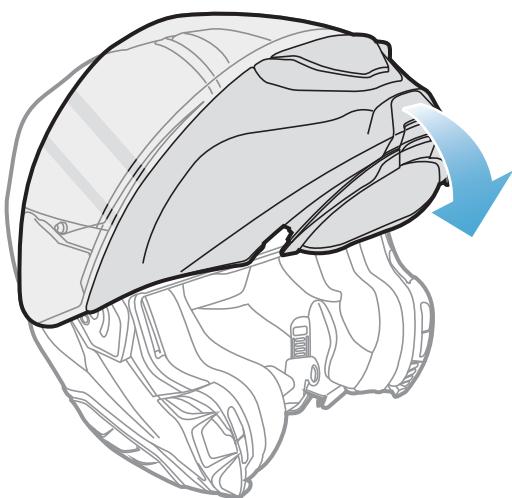
2.1.9 チークパッド取り付け

- チークパッドを取り外した時と逆の手順で取り付けます。チークパッドのプレートにある溝とヘルメット側のブラケットを確認し、後ろから前に向かってプレートを差し込んでください。その後、スナップボタンを留めます。



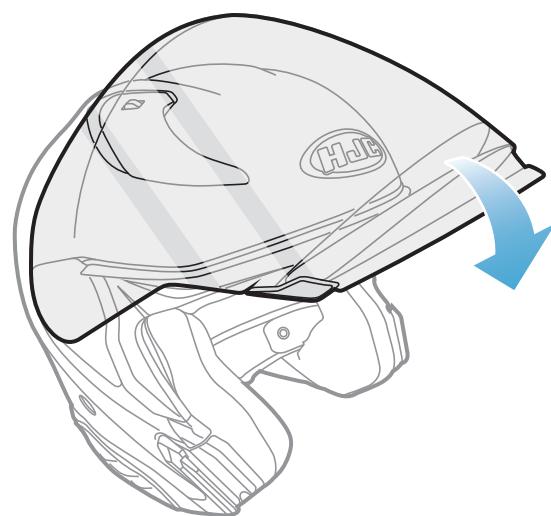
2.1.10 システムヘルメットのチンバー/ヘルメットのシールドを閉じる

- システムヘルメットのチンバー、またはヘルメットのシールドを降ろします。



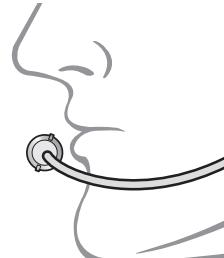
システムヘルメット

または



フルフェイス/オープンフェイスヘルメット

- ヘルメットを着用したときに口元の近くにブームマイクがあるか、確認してください。



3. はじめに

3.1 ダウンロード可能なソフトウェア

3.1.1 SMART HJC BTアプリ

スマートフォンとメインユニットをペアリングすると、各種設定や管理を **SMART HJC BTアプリ** で素早く簡単に行うことができます。



- **SMART HJC BTアプリ**は [Google Play Store](#) または [App Store](#) からダウンロードできます。

3.1.2 SMART HJC Device Manager

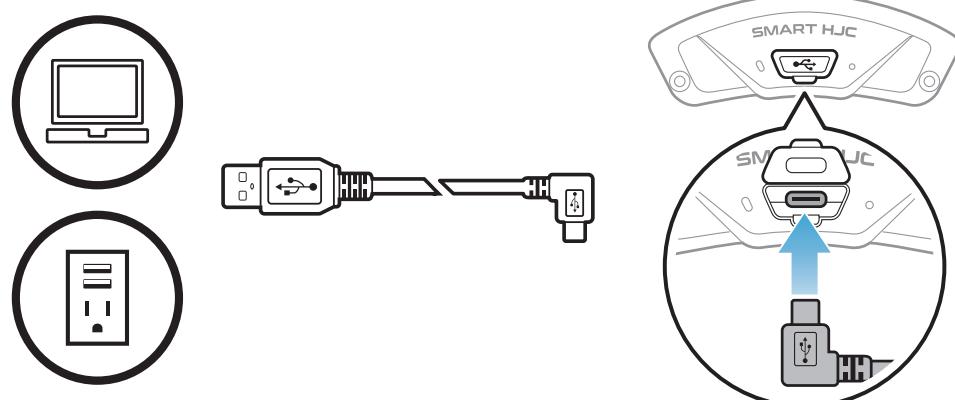
SMART HJC Device Managerを使うと、パソコンから直接、ファームウェアのアップグレードやファームウェアの設定を行えます。



- **SMART HJC Device Manager**は www.hjchelmets.jp からダウンロードできます。

3.2 充電

メインユニットの充電



左図のUSBポートにUSBケーブルを挿して充電を行ってください。

*満充電に約2.5時間ほどかかります。(環境によって異なる)

注記:

- ヘルメットを被ったまま充電しないでください。メインユニットは充電中、自動的に電源がオフになります。
- FCC、CE、IC、KCまたはその他の地域の認める機関で承認されている第三者製USB充電器は、HJC製品で使用できます。
- 承認されていない充電器を使用すると、火災、爆発、漏れなどの危険が発生し、バッテリーの寿命や性能が低下する可能性があります。
- メインユニット**は、入力5VのUSB充電デバイスとのみ互換性があります。

3.3 本書で使用するマーク



ボタンを指定回数だけ
タップする



所定の時間だけボタンを
長押しする



「こんにちは」

音声案内

3.4 電源オン/電源オフ

電源オン

= ↓ + ↓

**電源オフ**

= ↓ + ↓

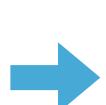


3.5 バッテリー残量を確認する

メインユニットの電源をオンにしたときにステータスLEDが点灯します。点滅パターンによりバッテリー残量を確認できます。

電源オン

= ↓ + ↓



	=	● ● ● ● ● ● ● ● ...
	=	● ● ● ● ● ● ● ...
	=	● ● ● ● ● ● ...

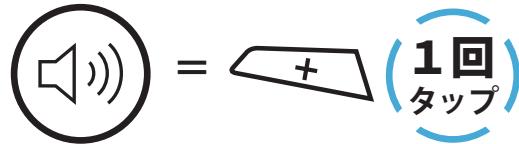
注記: 使用中にバッテリー残量が少なくなると「バッテリーLow」という音声案内が聞こえます。

3.6 音量の調整

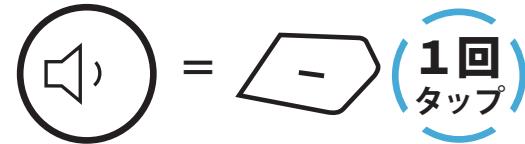
(+)ボタンまたは(-)ボタンをタップすることで、音量を調整できます。

音量はスマートフォン、インターホンなどのオーディオソースごとに設定でき、メインユニットを再起動してもその音量が維持されます。

音量アップ



音量ダウン



4. メインユニットと他のBluetoothデバイスをペアリングする

SMART HJC 11B と Bluetooth デバイスを初めて使用するときは、「ペアリング」をする必要があります。ペアリングすると、通信可能範囲内にいるデバイスを認識し、自動的に接続できるようになります。

メインユニットは、最大3台の他のメインユニットとペアリングすることができます。また、スマートフォン、GPSナビ、レーダー、音楽プレーヤー、SENA SR10などのBluetoothデバイスとペアリングが可能です。複数のデバイスとペアリングする際は、「電話ペアリング」、「2台目の電話ペアリング」、「GPSペアリング」を利用してください。

最大3台のSMART HJCメインユニットとペアリング可能



ペアリング可能なデバイス:



4.1 スマートフォンをペアリングする

電話のペアリングの方法は3つあります。

4.1.1 SMART HJC 11Bとの初期ペアリング

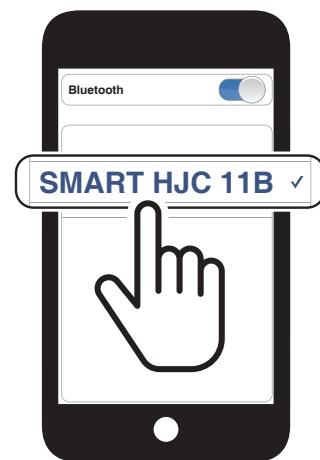
メインユニットを最初にオンにしたときまたは以下の状況において、メインユニットは自動的に電話ペアリングモードに入ります。

- ・ **工場初期化**を実行して再起動する
 - ・ **すべてのペアリングを削除する**を実行して再起動する。
1. **TAPボタンと(+)ボタンを1秒間長押しする。**



4 メインユニットと他のBluetoothデバイスをペアリングする

2. 検出されたBluetoothデバイスのリストから**SMART HJC 11B**を選びます。PINが要求された場合は、0000を入力してください。



注記:

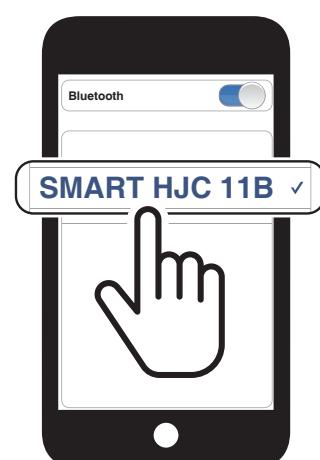
- 電話ペアリングモードは**3分間**続きます。
- 電話ペアリングをキャンセルするには、**TAPボタン**をタップします。

4.1.2 SMART HJC 11Bがオフのときのペアリング

1. メインユニットの電源がオフの状態で、**TAPボタン**と**(+)**ボタンを長押ししてください。起動後、ステータスLEDが赤色と青色に交互に点滅し、「**電話ペアリング**」という音声案内が聞こえると、自動的に電話ペアリングモードに入ります。



2. 検出されたBluetoothデバイスのリストから**SMART HJC 11B**を選びます。PINが要求された場合は、0000を入力してください。



4.1.3 SMART HJC 11Bがオンのときのペアリング

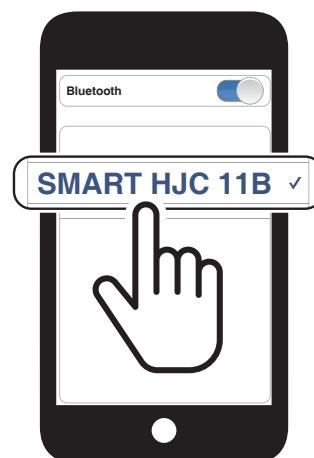
1. メインユニットがオンの状態で、**TAPボタンを10秒間長押しします。**



2. (+)ボタンをタップします。



3. 検出されたBluetoothデバイスのリストから**SMART HJC 11B**を選びます。PINが要求された場合は、0000を入力してください。

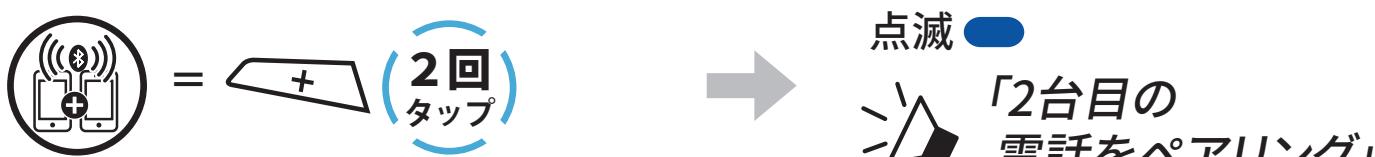


4.2 2台目の電話(スマートフォン、GPSナビ、レーダー、音楽プレイヤーなど)をペアリング

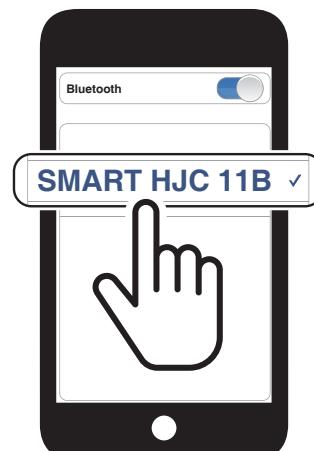
1. TAPボタンを10秒間長押しします。



2. (+)ボタンを2回タップします。



3. 検出されたBluetoothデバイスのリストから**SMART HJC 11B**を選びます。PINが要求された場合は、0000を入力してください。



4.3 プロファイルを選択してペアリング: HFP(ハンズフリー)またはA2DP(オーディオ)

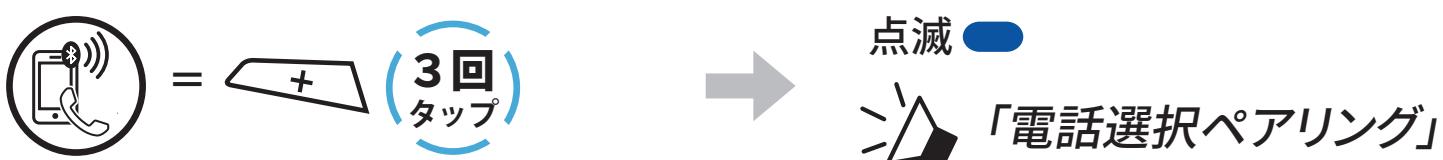
スマートフォン等のBluetoothデバイスに音楽再生機能がある場合、ペアリング時にプロファイルを選択することで限定機能のみを使用することができます。例えば、A2DP(オーディオ)でペアリングするとステレオ音楽再生専用になります。HFP(ハンズフリー)でペアリングすると電話機能専用となります。

4.3.1 HFP(ハンズフリー)ペアリング

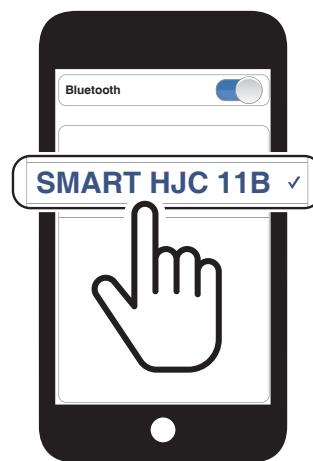
1. TAPボタンを10秒間長押しします。



2. (+)ボタンを3回タップします。



3. 検出されたBluetoothデバイスのリストから**SMART HJC 11B**を選びます。PINが要求された場合は、0000を入力してください。

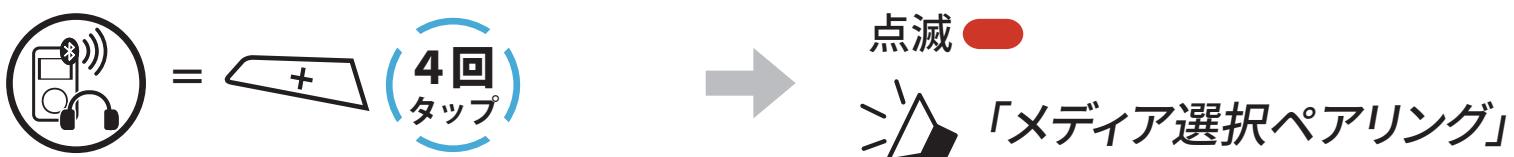


4.3.2 A2DP(オーディオ)ペアリング

1. TAPボタンを10秒間長押しします。

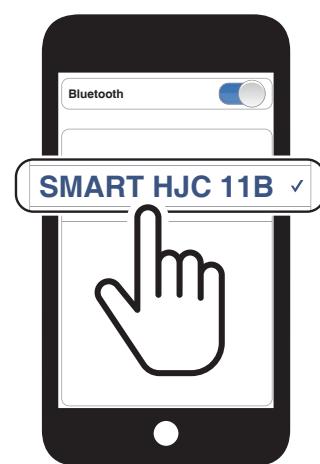


2. (+)ボタンを4回タップします。



4 メインユニットと他のBluetoothデバイスをペアリングする

3. 検出されたBluetoothデバイスのリストから**SMART HJC 11B**を選びます。PINが要求された場合は、0000を入力してください。



4.4 GPSペアリング(ナビ/レーダー用)

1. TAPボタンを10秒間長押しします。



2. (+)ボタンを5回タップします。



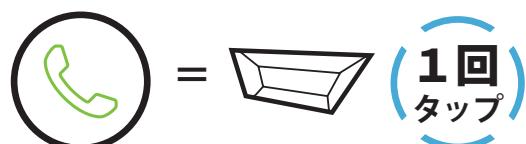
3. 検出されたBluetoothデバイスのリストから**SMART HJC 11B**を選びます。PINが要求された場合は、0000を入力してください。



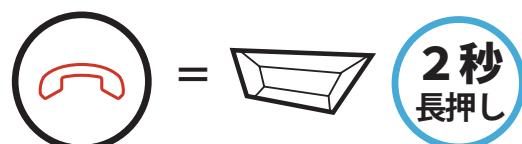
5. スマートフォンを使用する

5.1 電話をかける/電話に出る

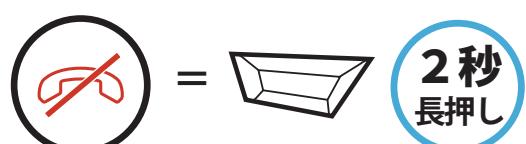
着信に応答する



通話を終了する



着信を拒否する



音声ダイヤル



5.2 スピードダイヤル

5.2.1 スピードダイヤルを割り当てる

スピードダイヤルを割り当てることで、登録した電話番号へ素早く電話をかけることできます。プリセットの登録は、**SMART HJC BTアプリ**から設定できます。

5.2.2 スピードダイヤルを使用する

1. スピードダイヤルメニューを開きます。



2. スピードダイヤルのプリセットを選択します。

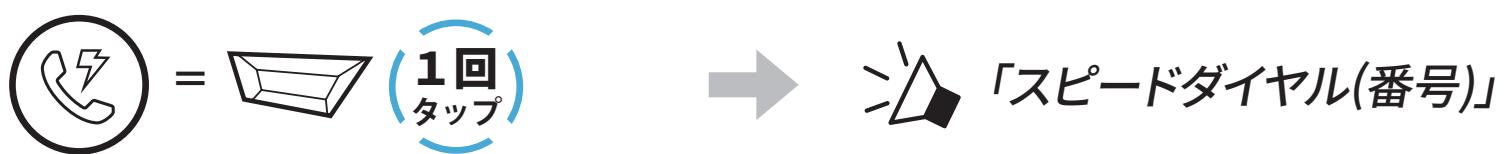


- (1) 最後にかけた番号
- (2) スピードダイヤル1
- (3) スピードダイヤル2

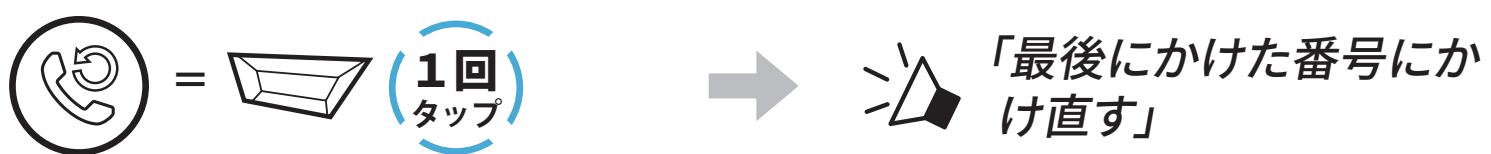
- (4) スピードダイヤル3
- (5) キャンセル

5 スマートフォンを使用する

3. スピードダイヤルプリセット番号のひとつに電話をかけます。

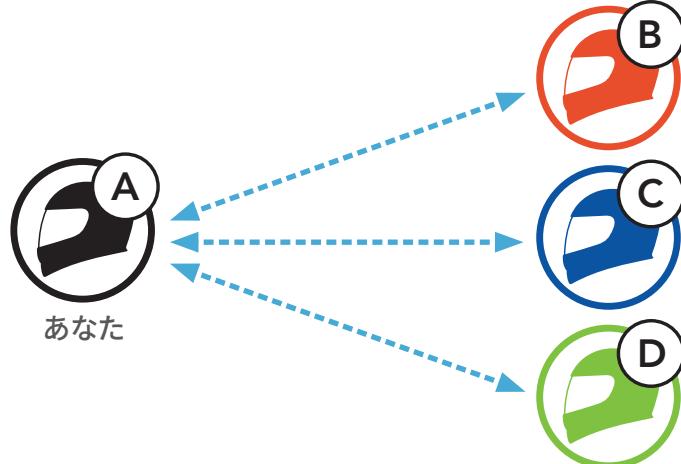


4. 直近で電話した番号にリダイヤルもできます。



6. Bluetoothインターホン

Bluetoothインターホンでは、最大3台のメインユニットとペアリングすることができます。



注記:同時に通話できるのは1台までです。TAPボタンを任意の回数タップすることで、ペアリング相手の変更ができます。

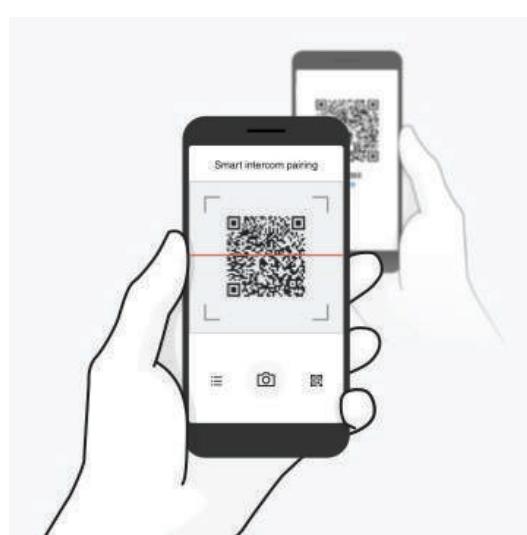
6.1 インターコムのペアリング

メインユニットをペアリングする方法は2つあります。

6.1.1 SMART HJC BTアプリを使用する

SMART HJC BTアプリのQRコードをスキャンすることによって素早くペアリングできます。ボタンを操作する必要はありません。

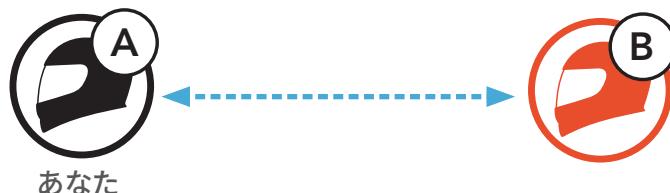
- スマートフォンとメインユニットをペアリングします。
- SMART HJC BTアプリ**を開き、 (スマートインターホンペアリングメニュー) をタップします。
- フレンド**(B)**のスマートフォンに表示された**QRコード**をスキャンします。
 - フレンド**(B)**は自分のスマートフォンで**SMART HJC BTアプリ**を開き、 > **QRコード** () の順にタップしてQRコードを表示します。



4. **保存**をタップし、フレンド(B)があなた(A)とペアリングされたか確認します。
5. **スキャン**()をタップし、手順3と4を繰り返し、インターフォンフレンド(C)とフレンド(D)をペアリングします。

注記:Bluetooth 3.0以前のSMART HJCには対応していません。

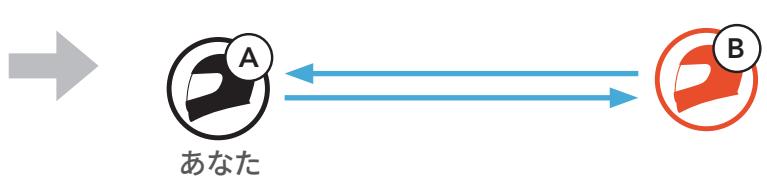
6.1.2 ボタンを使用する



1. 「インターフォンペアリング」という音声案内が聞こえるまで、各ユーザーが同時に**TAPボタン**を5秒間長押しします。



2. 2台のメインユニット(AとB)が自動的にペアリングされます。



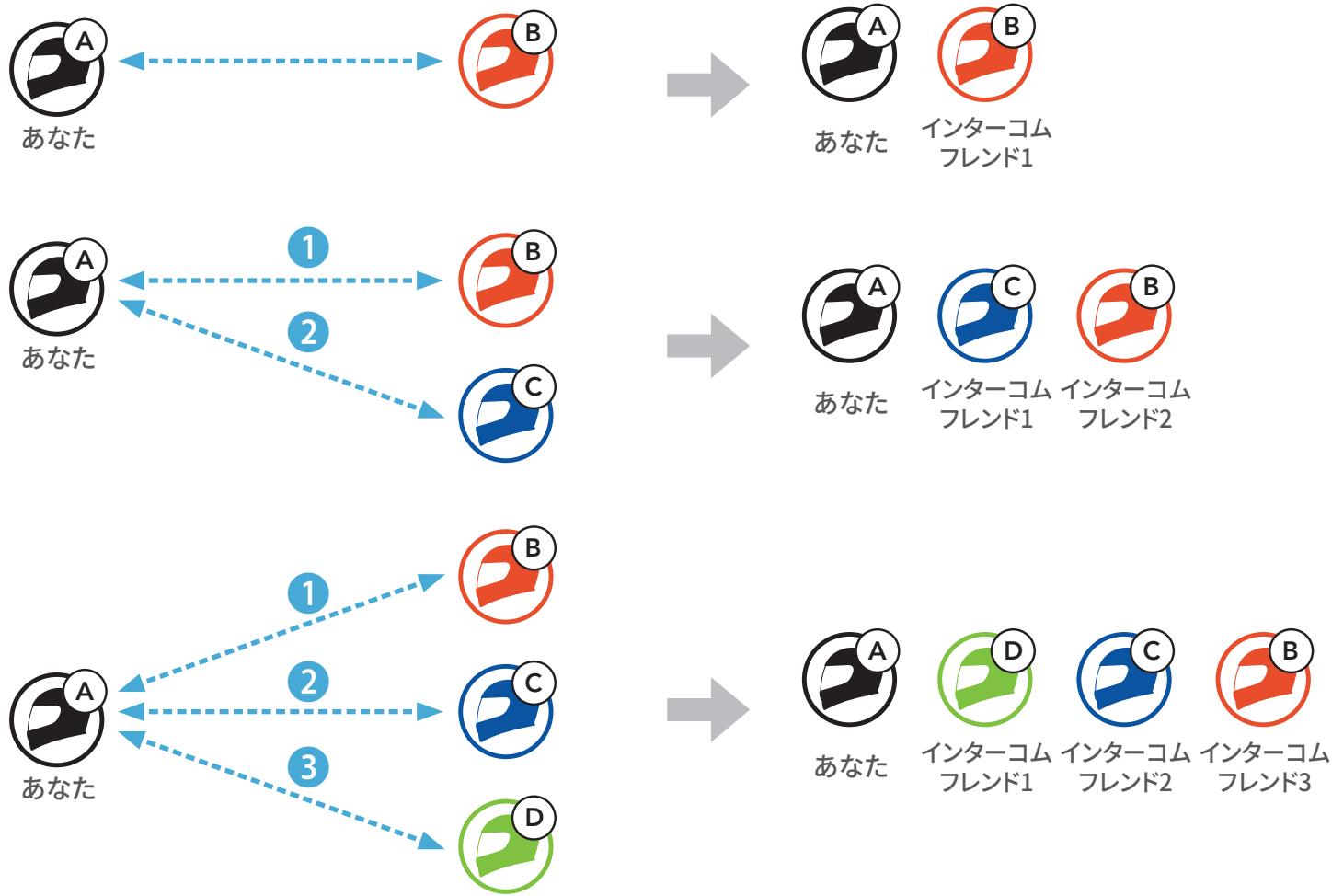
3. 上のステップを繰り返し、他のメインユニット(CおよびD)とペアリングします。

6.1.3 インターコムのペアリング順序について

インターラームペアリングは「**後着順**」です。ペアリングが複数人になる場合、最後にペアリングしたインターラームユーザーがフレンド1として設定されます。下図は、ペアリング接続する順に応じたフレンドの順番です。

インターラームのペアリング順序

最後にペアリングしたインターラームユーザーが常にフレンド1になります。

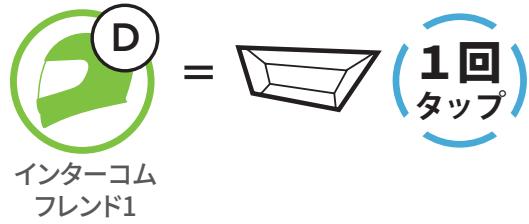


6.2 インターフォン通話時の操作

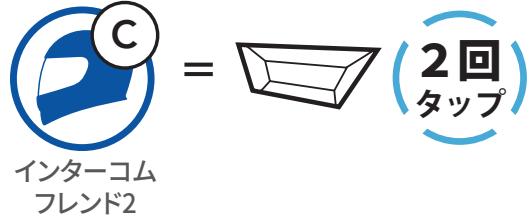
インターフォンフレンドとのペアリングの開始または終了ができます。



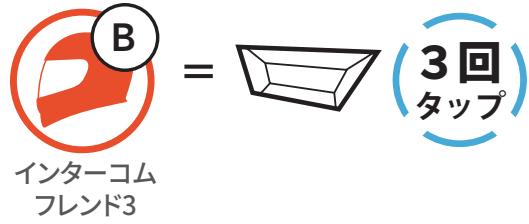
インターフォンフレンドDと会話を始める/終える



インターフォンフレンドCと会話を始める/終える



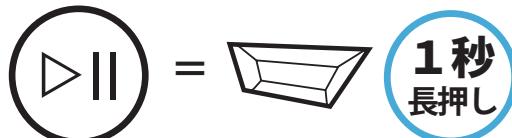
インターフォンフレンドBと会話を始める/終える



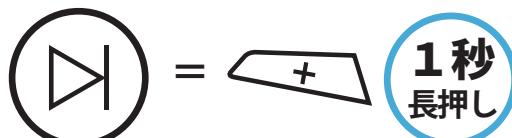
7. オーディオコントロール

7.1 オーディオの操作

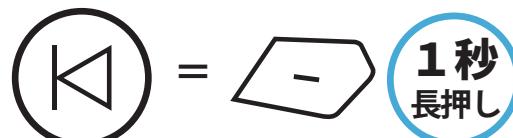
音楽の再生／一時停止



次のトラック



前のトラック



7.2 ミュージックシェアリング (2人で1台の音楽プレーヤーを共有)

Bluetoothインターホムでペアリング中の相手と、スマートフォンからの音楽(もしくはナビアプリの案内など)を共有することができます。

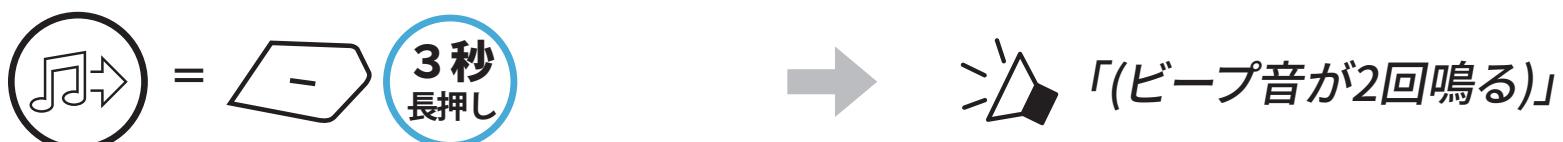
注記:

- 本人および共有相手側の双方から曲のスキップや頭出しなどをリモート操作できます。
- スマートフォンを使用しているときやGPSデバイスの音声案内を聞いているときは、**ミュージックシェアリング**が一時停止します。
- メインユニットが多方向インターホムを開始すると、**ミュージックシェアリング**は終了します。
- オーディオマルチタスク**がオンで、それぞれのユーザーが音楽を聴きながらペアリングをしている場合、**ミュージックシェアリング**は使用できません。

7.2.1 Bluetoothインターホム相手とのミュージックシェアリング

Bluetoothインターホムでペアリング中のインターホムフレンドと音楽の共有をすることができます。

ミュージックシェアリングを開始/終了



8. ユニバーサルインターフォン

ユニバーサルインターフォンペアリングとは、**SMART HJC 11B**と他社のインターフォン機器を、HFP(ハンズフリー)によるBluetooth接続でお互いに通話できる機能です。

注記:本機能は全てのインターフォン機器との接続が保証されているわけではありません。また機器により、動作や互換性が異なります。

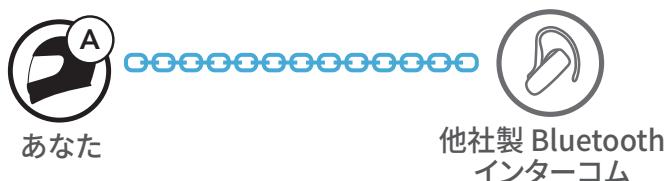
ユニバーサルインターフォンを使用中は、「**2台目の電話ペアリング**」で接続しているデバイスは一時的に切断されます。

8.1 ユニバーサルインターフォンペアリング

1.  =   →  「設定メニュー」
2.  =   →  「ユニバーサルインターフォンペアリング」
3.  =   → ユニバーサルインターフォンペアリングモードに入ります。
4. 他社インターフォン側から、電話ペアリングをする方法でペアリングを開始してください。自動的に**SMART HJC 11B**とペアリングが開始されます。

8.2 2人でユニバーサルインターフォン通話する

Bluetoothインターフォンの接続と同じ方法で、他社のインターフォンとユニバーサルインターフォンを開始することができます。



あなた(A)は、**8.1:「ユニバーサルインターフォンペアリング」**を参照しユニバーサルインターフォンペアリングモードに入ってください。あなた(A)が待機状態で、他社インターフォンユーザーはそれぞれ操作でユニバーサルインターフォンペアリングを行ってください。その後、自動的にペアリングが開始されます。

9. 機能の優先順位とファームウェアのアップグレード

9.1 機能の優先順位

メインユニットは、以下の優先順位で動作します。

- | | |
|------------|---|
| (高) | スマートフォン
Bluetoothインターモム
Bluetoothステレオミュージックによる音楽の共有 |
| (低) | Bluetoothステレオミュージック |

優先順位が低い機能は、高い機能によって常に中断されます。

注記:音楽を音源プライオリティに選択すると、優先順位が以下のように変わります。

- | | |
|------------|---|
| (高) | スマートフォン
A2DP(オーディオ)で接続したデバイス
インターモム |
| (低) | ミュージックシェアリングの音楽 |

9.2 ファームウェアのアップグレード

SMART HJC Device Managerを使用してファームウェアをアップグレードできます。

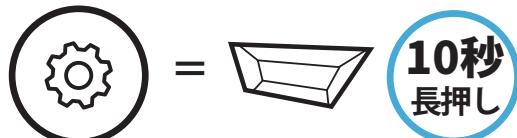
USB電源&データケーブル(USB-C)を**PC**に接続し、**SMART HJC Device Manager**を使用してファームウェアをアップグレードします。

www.hjchelmets.jpにアクセスして、最新のソフトウェアダウンロードを確認してください。

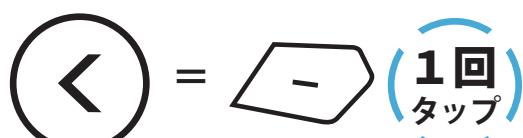
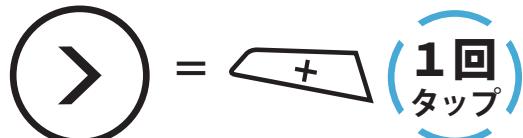
10. 設定

10.1 メインユニット設定メニュー

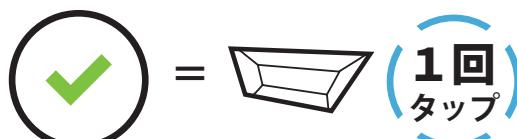
設定メニューにアクセスする



メニューオプション間を移動する



メニューオプションを実行する



メインユニット設定メニュー

(+)ボタン	設定メニュー	実行
1回タップ	電話ペアリング	自動
2回タップ	2台目の電話をペアリング	自動
3回タップ	電話選択ペアリング	自動
4回タップ	メディア選択ペアリング	自動
5回タップ	GPSペアリング	自動
6回タップ	すべてのペアリングを削除する	TAPボタンを1回タップ
7回タップ	ユニバーサルインターフォンペアリング	TAPボタンを1回タップ
8回タップ	設定初期化	TAPボタンを1回タップ
9回タップ	終了	TAPボタンを1回タップ

注記: 設定メニューは繰り返しループします。(-)ボタンをタップすることで、表とは逆順で移動します。

10.1.1 すべてのペアリングを削除する

メインユニットのすべてのBluetoothペアリング情報を削除することができます。

10.2 ソフトウェアの設定

メインユニットの設定は、**SMART HJC BTアプリ**または**SMART HJC Device Manager**から変更できます。



SMART HJC BT



SMART HJC Device Manager

注記: **SMART HJC BTアプリ**では、 (設定メニュー) の **デバイス設定** から各種変更が可能です。

10.2.1 メインユニットの使用言語

デバイスの言語を選択できます。ヘッドセットを再起動しても、選択した言語は維持されます。

10.2.2 オーディオイコライザー(初期値:オフ)

オーディオのさまざまな周波数範囲のデシベルレベルを増減します。

- **バランス**は、すべての周波数範囲が同じ音量レベル(0 dB)になるよう調整します。
- **バスブースト**は、低音域(20Hz～250Hz)を強調します。
- **ミッドブースト**は、中音域(250Hz～4kHz)を強調します。
- **トレブルブースト**は、高音域(4kHz～20kHz)を強調します。

10.2.3 VOX電話(初期値:有効)

この機能を有効にすると、着信時に大きな声を出すだけで電話に出ることができます。電話の着信音が聞こえたら、「**こんにちは**」などと大きな声で話しかけるか、またはマイクに息を吹きかけると通話を開始できます。インターホンに接続している場合は**VOX電話**が一時的に無効になります。この機能が無効になっている場合、電話を取るには、**TAPボタン**をタップしなければなりません。

10.2.4 VOXインターフォン(初期値:無効)

この機能を有効にすると、最後に接続したインターフォンフレンドと、声によってインターフォン通話を開始できます。インターフォンを開始するには、「**こんなことは**」などの言葉を大きな声でマイクに話しかけるか、息を吹きかけます。大きな声を出してインターフォン通話を開始した場合、あなたとインターフォンフレンドが20秒間沈黙しているとインターフォンが自動的に終了します。手動で**TAPボタン**をタップしてインターフォン会話を開始した場合は、手動でインターフォン会話を終了しなければなりません。声でインターフォン会話を開始して、手動で**TAPボタン**をタップして会話を終了した場合、一時的に声でインターフォンを開始することができなくなります。この場合は、**TAPボタン**をタップして、インターフォンを再開します。これは、強風のノイズによってインターフォンが意図せず接続されることを防ぐためです。メインユニットを再起動すると、大きな声でインターフォン通話を開始できるようになります。

10.2.5 HDインターフォン(初期値:有効)

HDインターフォンはインターフォン通話の音声を通常品質からHD品質に高めます。この機能を無効にすると、インターフォン通話が通常品質の音声に戻ります。

注記:

- **HDインターフォン**の通信可能距離は、通常のインターフォン通信よりも短くなります。
- **オーディオマルチタスク**がオンのとき、**HDインターフォン**は一時的に無効になります。

10.2.6 HDボイス(初期値:無効)

HDボイスで、高精細度通話が可能になります。通話の音声が鮮明でクリアになります。

この機能を有効にすると、着信時にインターフォン通話が中断されるとともに、インターフォン通話中にSR10からの音声が聞こえなくなります。

注記:

- メインユニットに接続するBluetoothデバイスが**HDボイス**に対応しているかどうかは、各製造元に問い合わせてください。
- **HDボイス**が作動するのは、**オーディオマルチタスク**を無効にしている場合のみです。

10.2.7 オーディオマルチタスク [Audio Multitasking™] (初期値:無効)

オーディオマルチタスク (Bluetooth インターコムオーディオマルチタスクおよびメッシュインターバルオーディオマルチタスク) は、音楽、FM ラジオ、GPS の案内を聞きながら、インターバル通話できる機能です。インターバルで通話している間は、音楽や他の音声の音量が小さくなり、バックグラウンドで再生され、通話が終了すると通常の音量に戻ります。

フォアグラウンドの音量はメインユニットから、バックグラウンドの音量は **SMART HJC BT アプリ** から調整できます。

オーディオマルチタスク がオンのとき、**HD インターコム**、**HD ボイス** は一時的に無効になります。

フォアグラウンドとバックグラウンドの組み合わせ表

モデル	フォアグラウンド*			バックグラウンド**
	電話	GPS	インターバル	音楽またはスマートナビ
SMART HJC 11B	O ^A	O ^A		
		O	O	
			O ^B	O ^B
		O		O

* フォアグラウンドの2つの音源は、同時に同じ音量で聞くことができます。

** フォアグラウンドで音源を聴いている間は、一度に1つのバックグラウンド音源しか聞くことができません。

A. GPSの指示は通話中に聴くことができ、どちらの音源の音量もメインユニットで調整できます。

B. GPSアプリの指示は、インターバル会話中、バックグラウンドで聞こえます。

注記:

- **オーディオマルチタスク** は、本機能に対応するメインユニット同士での Bluetooth インターコム中に有効になります。
- **オーディオマルチタスク** がオフになると、バックグラウンドの音声は通常の音量に戻ります。
- メインユニットの電源がオンの状態で、**オーディオマルチタスク** を切り替えた場合、メインユニットを再起動してください。
- 本機能をサポートしていない外部デバイスがあります。

10.2.8 バックグラウンドの音量(デフォルト:レベル5)

バックグラウンドの音量は、オーディオマルチタスクがオンになっている場合にのみ、調整可能です。最高の音量はレベル10で、最低の音量はレベル1です。

10.2.9 音声案内 [音声プロンプト] (初期値:有効)

ソフトウェアでの設定で**音声案内**を無効にできますが、以下の音声案内は常に有効になっています。

- メインユニット設定メニュー、バッテリー残量、スピードダイヤル

10.2.10 音源プライオリティ (初期値: インターコム)

音源プライオリティを設定すると、インターフォンまたはスマートフォンからの音楽(もしくはナビアプリの案内など)の優先順位を選択できます。**音源プライオリティをインターフォン**に設定すると、インターフォン通話中に音楽は聞こえなくなり、音楽に設定すると、音楽再生中はインターフォン通話ができなくなります。

注記: 音源プライオリティが作動するのは、オーディオマルチタスクを無効にしている場合のみです。

10.2.11 アドバンスノイズコントロール [Advanced Noise Control™] (初期値: 常に有効)

アドバンスノイズコントロールを有効にすると、インターフォン通話中のバックグラウンドノイズが低減します。

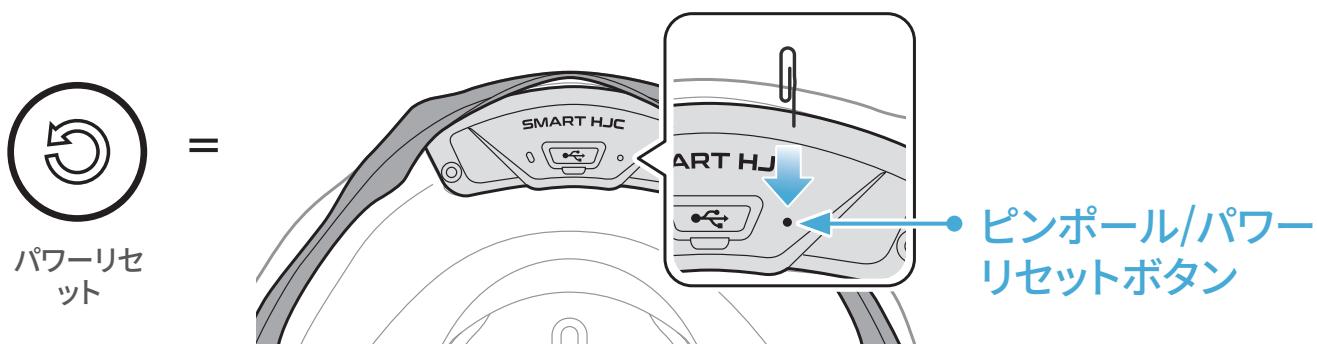
11. トラブルシューティング

トラブルシューティングについての詳細は、www.hjchelmets.jp/contactよりお問い合わせください。

11.1 パワーリセット

ヘッドセットが正常に機能していない場合は、本体を簡単にリセットできます。

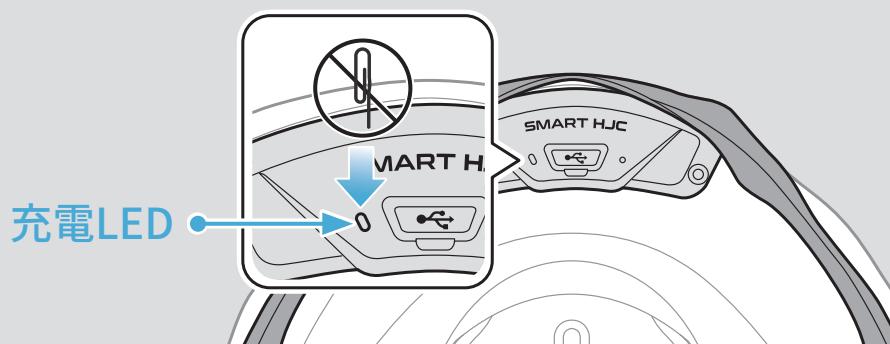
- 充電&ファームウェアのアップグレード用ポートの隣にある**ピンホール/パワーリセットボタン**を見つけます。
- ピンやクリップのようなもので、軽く**ピンホール/パワーリセットボタン**を押してください。



- メインユニットがシャットダウンします。

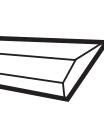
注記:

- パワーリセット**を行ってもメインユニットは工場出荷時の初期設定には戻りません。
- 充電LEDは**ピンホール/パワーリセットボタン**ではありません。これを押さないでください。



11.2 設定初期化

設定初期化を行うと、すべての設定が消去され、工場出荷時の初期設定に戻ります。

1.  =   →  「設定メニュー」
2.  =   →  「設定初期化」
3.  =   →  「リセット、さようなら」